

次期明石市高齢者いきいき福祉計画及び介護保険事業計画の策定について

2026年度（令和8年度）が最終年度となる第9期計画では、「超高齢社会」から「人口減少社会」へと推移し、介護・介助を必要とする高齢者や多様で複雑化・複合化したニーズを抱える世帯が顕在化する中、支援の必要な人に必要な支援が行き届き、高齢者がいきいき活躍できるまちを基本目標に、地域で支えあい安心して暮らせるまちづくりを目指して、施策に取り組んでいるところです。

現在、国では次期介護保険制度の見直しについて審議が進められ、昨年12月25日の社会保障審議会介護保険部会において、「介護保険制度の見直しに関する意見」がまとめられました。

本市におきましては、介護保険制度の見直しや基本方針等を踏まえ、すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域共生社会の実現を図るため、あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）で進める「いつまでも すべての人に やさしいまちをみんなで」の理念に基づき、2027年（令和9年）度からの3年間を期間とする「明石市高齢者いきいき福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定してまいります。

1 国による介護保険制度の見直しに関する意見（概要）

- 1 人口減少・サービス需要の変化に応じたサービス提供体制の構築
 - ・夜間対応型訪問介護を廃止し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護と統合 等
- 2 地域包括ケアシステムの深化
 - (1) 地域包括ケアシステムの深化に向けて
 - (2) 医療・介護連携の推進
 - (3) 有料老人ホームの事業運営の透明性確保、高齢者への住まい支援
 - ・「囲い込み」対策の在り方、契約前の書面説明・交付の義務付け 等
 - (4) 介護予防の推進、総合事業の在り方
 - (5) 相談支援等の在り方
 - ・ケアマネジャーの法定外業務となっている、頼れる身寄りがない高齢者等への支援
 - ・介護予防ケアマネジメントにおける居宅介護支援事業所の直接実施
 - ・ケアマネジャーの資格取得要件、更新制・法定研修の見直し 等
 - (6) 認知症施策の推進等
- 3 介護人材確保と職場環境改善に向けた生産性向上、経営改善支援
- 4 多様なニーズに対応した介護基盤の整備、制度の持続可能性の確保
 - (1) 2040年を見据えた介護保険事業（支援）計画の在り方
 - (2) 給付と負担
 - ・1号保険料における負担能力に応じた保険料設定の検討
 - ・「一定以上所得」（2割負担）の判断基準の検討
 - ・補足給付に関する給付の在り方、ケアマネジメントに関する給付の在り方 等
 - (3) その他の課題
 - ・被保険者証の事務・運用（電子資格確認の導入等）、高齢者虐待防止の推進 等

2 令和8年度のスケジュール（案）

月	内容
4～7	明石市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会臨時委員の就任
8	第1回会議開催 ※高齢者施策等の状況、各種調査結果の報告 ※国からの基本方針（案）の提示
10	第2回会議開催 ※計画骨子案、サービス見込量の推計、介護保険料の原案
11	第3回会議開催 ※計画素案について
12～	パブリックコメントの実施
R9.2	第4回会議開催 ※パブリックコメント結果報告、最終報告
3	明石市高齢者いきいき福祉計画及び第10期介護保険事業計画の策定